

令和 7 年 12 月 10 日
厚生労働省政策統括官付参事官付世帯統計室

21 世紀出生児縦断調査（平成 22 年出生児）の関連資料の訂正について

21 世紀出生児縦断調査（平成 22 年出生児）の第 13 回（令和 5 年）概況の関連資料として掲載している図表ファイルについて、一部不備がありました。

利用者の皆様にはお詫びを申し上げますとともに、以下のとおり訂正いたします。

正誤表

【図表ファイルの掲載場所】

「第 13 回 21 世紀出生児縦断調査（平成 22 年出生児）の概況」のページに掲載している「関連資料」のうち、図表のファイル。



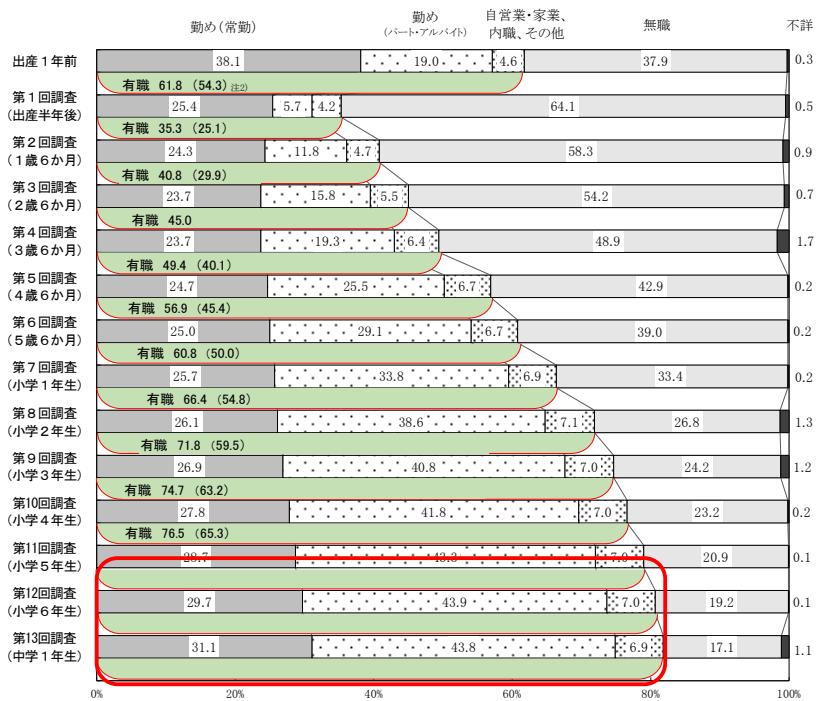
【訂正箇所】

訂正があるシート名は以下のとおりです。訂正箇所（赤枠または赤字部分）は、次ページ以降をご参照ください。

- ・図 1
- ・図 2
- ・図 6 データ

図1 母の就業状況の変化・世代間比較（「図1」シート）

【訂正前】



【訂正後】

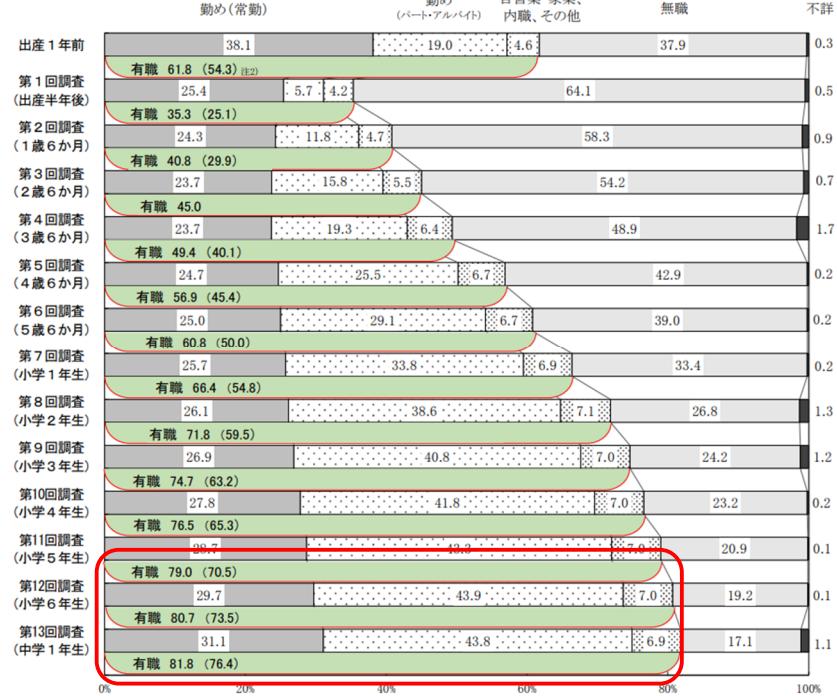
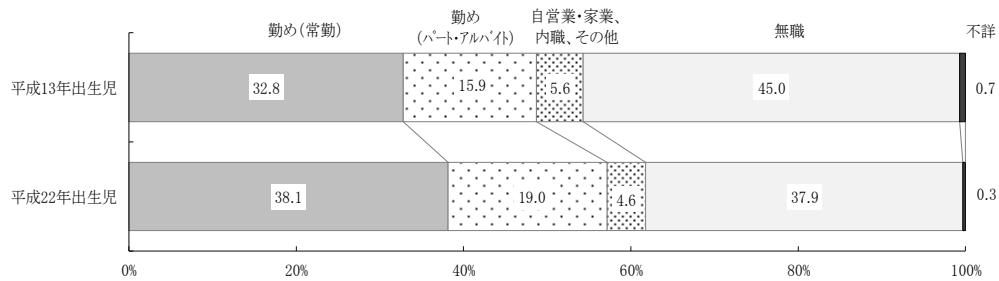


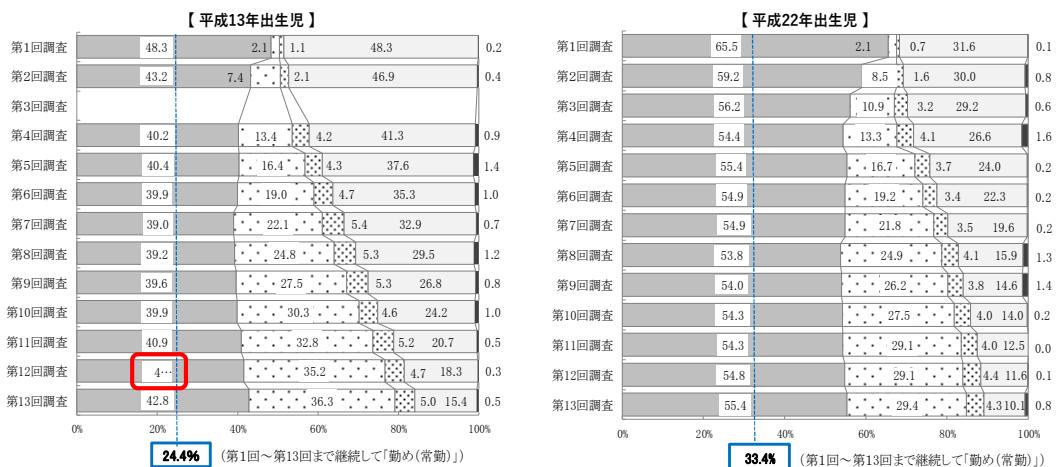
図2 出産1年前の就業状況別にみた母の就業状況の変化・世代間比較（「図2」シート）

【訂正前】

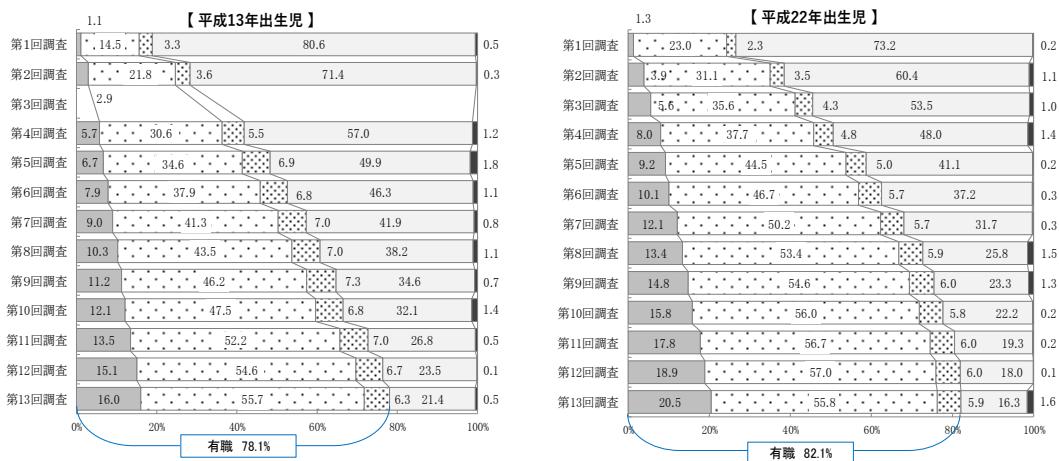
(1)出産1年前の母の就業状況



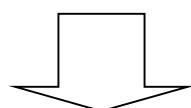
(2)出産1年前の就業状況が「勤め(常勤)」の母の就業状況の変化



(3)出産1年前の就業状況が「勤め(パート・アルバイト)」の母の就業状況の変化

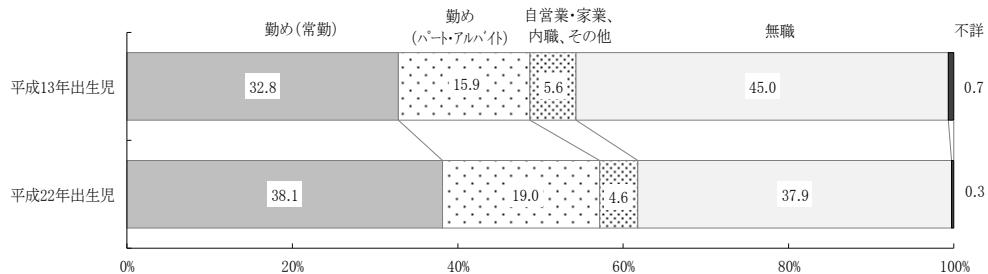


注：第1回調査から第12回調査まですべて回答を得た者のうち、ずっと「母と同居」の者（平成13年出生児総数27,101、出産1年前の就業状況が「勤め（常勤）」8,905、「勤め（パート・アルバイト）」4,328、平成22年出生児総数17,356、出産1年前の就業状況が「勤め（常勤）」6,647、「勤め（パート・アルバイト）」3,309）を集計。なお、平成13年出生児の第3回調査では母の就業状況を調査していない。

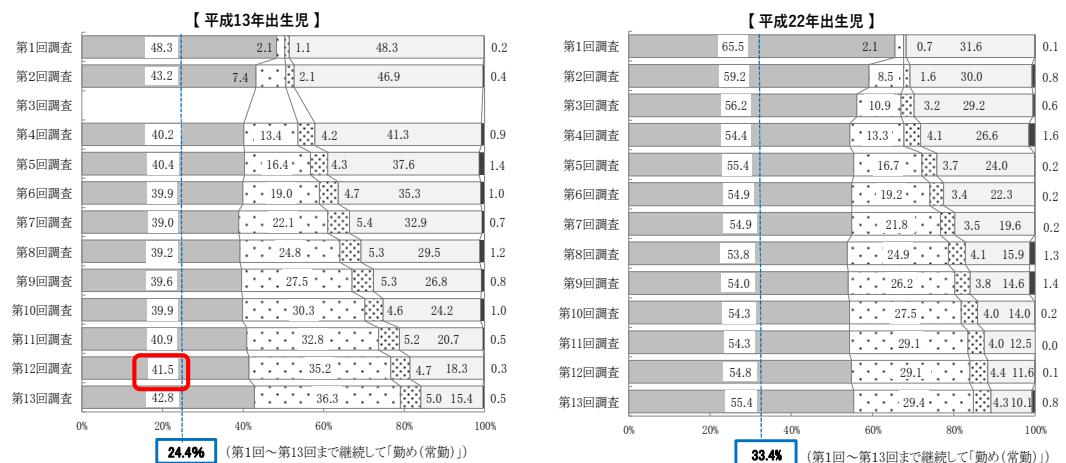


【訂正後】

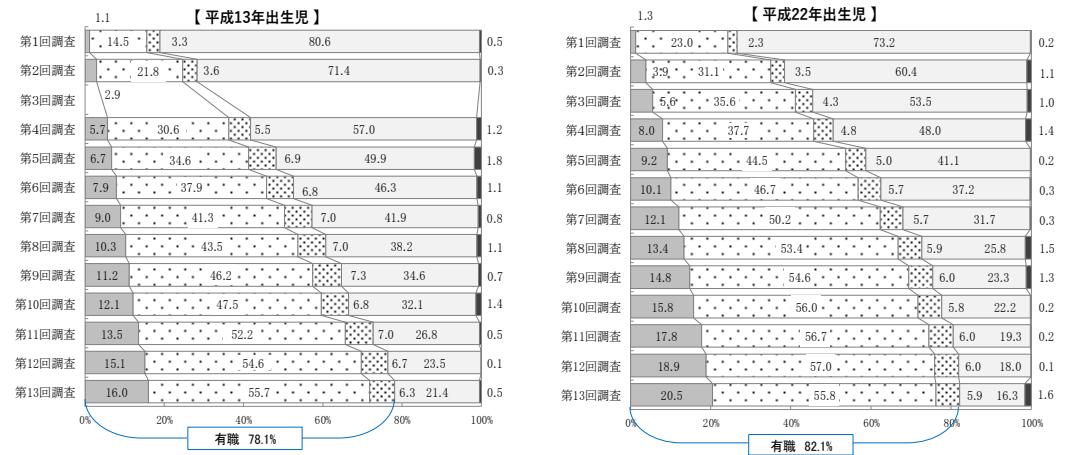
(1)出産1年前の母の就業状況



(2)出産1年前の就業状況が「勤め(常勤)」の母の就業状況の変化



(3)出産1年前の就業状況が「勤め(パート・アルバイト)」の母の就業状況の変化



注：第1回調査から第13回調査まですべて回答を得た者のうち、ずっと「母と同居」の者（平成13年出生児総数25,461、出産1年前の就業状況が「勤め（常勤）」8,358、「勤め（パート・アルバイト）」4,057、平成22年出生児総数15,889、出産1年前の就業状況が「勤め（常勤）」6,061、「勤め（パート・アルバイト）」3,025）を集計。なお、平成13年出生児の第3回調査では母の就業状況を調査していない。

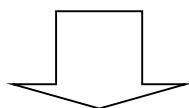
図6 子どもが将来その職業に就きたい理由（複数回答）と保護者が子どもに将来就いてほしい職（複数回答）の世代間比較（「図6データ」シート）

【訂正前】

		(単位: %)	
		男児	女児
		平成13出生児	平成22年出生児
子どもが将来その職業に就きたい理由（複数回答）			
就きたい職業は決まっている		100.0	100.0
その職業に就きたい理由（複数回答）			
高収入が得られるから	27.6	28.8	17.7
地位や名声が得られるから	8.7	11.0	4.3
自分の能力や適性が生かせるから	41.7	43.9	41.0
自分の興味や好みにあつているから	73.6	79.1	82.3
社会や人のために役立ち、貢献できるから	31.5	30.5	37.2
失業のおそれがないから	7.0	5.5	7.0
親の仕事を継ぎたいから	5.3	3.5	2.4
その他	1.8	6.1	2.3
保護者が子どもに将来就いて欲しい職（複数回答）			
就いて欲しい職（複数回答）	100.0	100.0	100.0
収入の多い職に就いてほしい	22.6	26.6	17.3
社会的な地位や信用のある職に就いてほしい	13.3	12.6	9.6
本人の才能を生かせる職に就いてほしい	61.2	61.6	59.2
子ども自身が望む職に就いてほしい	80.3	84.1	83.4
世の中の役に立つような職に就いてほしい	28.8	25.0	26.6
安定した職に就いてほしい	55.6	47.4	49.3
家業や親の職を継いでほしい	1.8	1.1	0.5
その他 ²⁾	9.7	10.8	7.8

注：1) 第13回調査の回答を得た者のうち、「就きたい職業が決まっている」と回答した者（平成13年出生児男児6,559、平成22年出生児男児4,375）を集計。

2) 保護者の「その他」には、「職は問わない（とにかく働いてほしい）」「その他」を含む。



【訂正後】

(単位:%)

	男児		女児	
	平成13出生児	平成22年出生児	平成13出生児	平成22年出生児
子どもが将来その職業に就きたい理由(複数回答)				
就きたい職業は決まっている	100.0	100.0	100.0	100.0
その職業に就きたい理由(複数回答)				
高収入が得られるから	27.6	28.8	17.7	20.5
地位や名声が得られるから	8.7	11.0	4.3	6.0
自分の能力や適性が生かせるから	41.7	43.9	41.0	40.5
自分の興味や好みにあっているから	73.6	79.1	82.3	80.4
社会や人のために役立ち、貢献できるから	31.5	30.5	37.2	37.2
失業のおそれがないから	7.0	5.5	7.0	6.6
親の仕事を継ぎたいから	5.3	3.5	2.4	2.6
その他	1.8	6.1	2.3	8.6
保護者が子どもに将来就いて欲しい職(複数回答)				
就いて欲しい職(複数回答)	100.0	100.0	100.0	100.0
収入の多い職に就いてほしい	22.6	26.6	17.3	21.3
社会的な地位や信用のある職に就いてほしい	13.3	12.6	9.6	10.7
本人の才能を生かせる職に就いてほしい	61.2	61.6	59.2	59.8
子ども自身が望む職に就いてほしい	80.3	84.1	83.4	86.4
世の中の役に立つような職に就いてほしい	28.8	25.0	26.6	23.2
安定した職に就いてほしい	55.6	47.4	49.3	44.8
家業や親の職を継いでほしい	1.8	1.1	0.5	0.4
その他 ²⁾	9.7	10.8	7.8	8.6

注：1) 第13回調査の回答を得た者のうち、「就きたい職業が決まっている」と回答した者（平成13年出生児男児6,559、

平成22年出生児男児4,375、平成13年出生児女児7,964、平成22年出生児女児4,719）を集計。

2) 保護者の「その他」には、「職は問わない（とにかく働いてほしい）」「その他」を含む。